

位置調整機能付き 両面接着テープ

PT-0190FX

概要

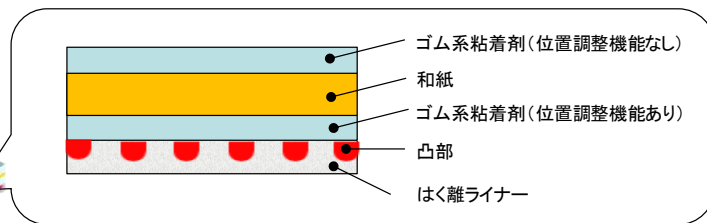
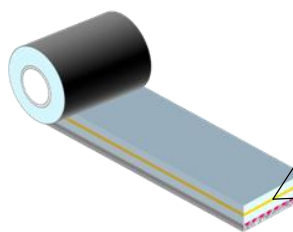
粘着剤表面に特殊樹脂によるストライプ状の凸部を設け、貼り合わせ時に位置調整ができ、その後の圧着でしっかり固定できる両面接着テープです。また、凸部の形状を保護するためにはく離ライナーにクッション性のあるフォーム基材を用いることで凸部の形状は保護され、安定した位置調整機能を保つことができます。

基材には強度の高い和紙を使用し、凝集力の高い粘着剤を用いています。そのため使用後のテープを剥がす際にちぎれにくく、粘着剤が残りにくい両面接着テープです。

テープ構成

PT-0190FX

【テープ厚：0.13 mm（凸部、はく離ライナーを除く）】



* 「和紙」の表記は、関税定率法別表 第48類 「紙及び板紙並びに製紙用パルプ、紙又は板紙の製品」に分類されます。

特長

- 粘着面の凸部により、被着体にテープを貼る時に位置調整や貼り直しができます。
- のり残りし難く、再はく離性にすぐれています。
- 和紙基材を使用することによりテープ強度が高く、剥がすときにちぎれにくいです。
- RoHS 指令6物質を使用しておりません。

用途例

- 壁紙、クッションフロアなどの接着用。
- 再はく離を要する用途に適しています。

標準サイズ

テープ厚(mm)	幅(mm)	長さ(M)
0.13	20~1200	10

詳細は弊社営業担当者までお問い合わせください。

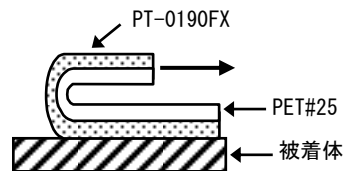
PT-0190FX 10-P-0434_J(1 / 5)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

●180° 引きはがし粘着カー被着体別ー

被着体	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
ステンレス板	7.5	6.5
ポリプロピレン板	7.3	7.0
ABS板	7.8	7.5
PET板	8.8	8.5
壁紙化粧面(塩ビ)	2.0	1.7
壁紙裏面(紙)	6.7	5.4
クッションフロア化粧面(塩ビ)	6.4	5.8
クッションフロア裏面(特殊ガラス繊維)	4.9	4.1
メラミン化粧合板	8.2	7.9
ニトリルゴム	6.0	5.5



(単位 : N/20 mm)

試験片 : 20mm 幅
 裏打ち材 : PET#25
 圧着方法 : 2kg ロ-ラー 1 往復
 圧着温度 : 23°C/50%RH
 養生条件 : 23°C/50%RH × 30min
 引張速度 : 300 mm/min
 引張角度 : 180°
 測定温度 : 23°C/50%RH

●180° 引きはがし粘着カー圧着後の経時変化ー

時間	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
30分後	7.5	6.5
4時間	7.5	7.5
12時間	7.6	7.5
24時間	7.8	7.8
72時間	7.8	7.8

(単位 : N/20 mm)

試験片 : 20mm
 被着体 : ステンレス板
 裏打ち材 : PET#25
 圧着方法 : 2kg ロ-ラー 1 往復
 圧着温度 : 23°C/50%RH
 養生条件 : 23°C/50%RH × 30分、
 4時間、12時間、24時間、72時間
 引張速度 : 300 mm/min
 引張角度 : 180°
 測定温度 : 23°C/50%RH

PT-0190FX 10-P-0434_J(2 / 5)

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体(テープに貼り合わせる材料)との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

●180° 引きはがし粘着力—温度別—

測定温度	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
-10°C	13.6	12.8
0°C	13.5	12.0
23°C	7.5	6.5
40°C	5.2	4.9
60°C	3.8	3.6
80°C	3.0	3.0

(単位：N/20 mm)

試験片：20mm 幅
 被着体：ステンレス板
 裏打ち材：PET#25
 圧着方法：2kg ローラー 1 往復
 圧着温度：23°C/50%RH
 養生条件：各測定温度×30min
 引張速度：300 mm/min
 引張角度：180°
 測定温度：-10、0、23、40、60、80°C

●180° 引きはがし粘着力—低温接着力—

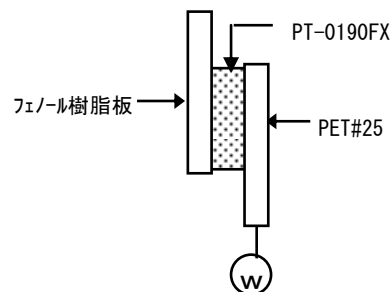
雰囲気温度	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
-10°C	4.3	2.5
0°C	8.9	8.2

(単位：N/20 mm)

試験片：20mm 幅
 被着体：ステンレス板
 裏打ち材：PET#25
 圧着方法：2kg ローラー 1 往復
 圧着温度：各測定温度
 養生条件：各測定温度×30min
 引張速度：300 mm/min
 引張角度：180°
 測定温度：-10、0°C

●保持力

保持力	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
40°C	0.1	0.2



(単位：mm/hr)

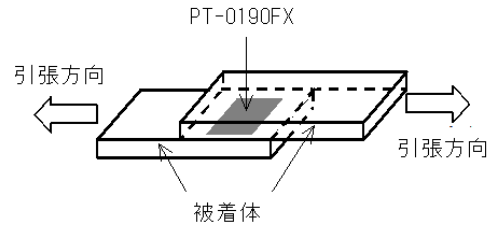
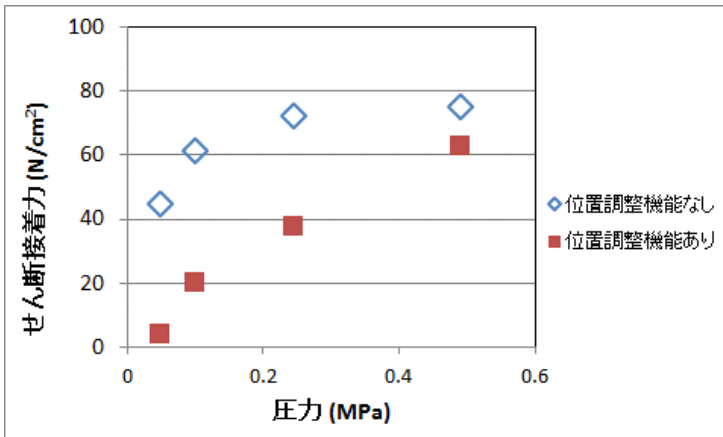
被着体：フェニール樹脂板
 圧着方法：2kg ローラー 1 往復
 圧着温度：圧着温度：23°C/50%RH
 貼付面積：10mm × 20 mm
 養生条件：測定温度×30min
 測定温度：40°C
 荷重：4.9N(500g)
 負荷時間：1 時間

PT-0190FX 10-P-0434_J(3 / 5)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

●せん断接着力ー圧着力別ー

圧着 (MPa)	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
0.05	45	4
0.10	61	20
0.25	73	38
0.50	75	63



(単位 : N/cm²)
 試験片 : 20mm x 20mm
 被着体 : ステンレス板
 圧着方法 : 各圧力 x 5 秒
 圧着温度 : 23°C/50%RH
 養生条件 : 23°C/50%RH x 30min
 測定条件 : 23°C/50%RH
 引張速度 : 50 mm/min

●180° 引きはがし粘着力ー貼付後、各環境下にて保存(耐久性)ー

保存条件	位置調整機能なし(1面)	位置調整機能あり(2面)
初期(23°C/50%RH x 30min)	7.5	6.5
-30°C x 30日	7.5	7.2
80°C	1日	9.3
	7日	11.3
	14日	11.8
	30日	11.9
40°C/92%RH	14日	8.3
	30日	8.9
ヒートショック[100サイクル]※1	10.0	10.0
ヒートサイクル[40サイクル]※2	10.2	10.2

(単位 : N/20 mm)

被着体 : ステンレス板
 裏打ち材 : PET#25
 圧着条件 : 2kg ローラー 1 往復
 圧着温度 : 23°C/50%RH
 保存条件 : 左表参照
 引張速度 : 300 mm/min
 引張角度 : 180°

※1 : ヒートショック条件
 [-40°C x 30min ⇄ 90°C x 30min] x 100 サイクル

※2 : ヒートサイクル条件
 [-20°C x 6hr ⇒ (1hr) ⇒ 60°C/95%RH x 6hr ⇒ (1hr) ⇒] x 40 サイクル

PT-0190FX 10-P-0434_J(4 / 5)

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体(テープに貼り合わせる材料)との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

使用上の注意

- 被着体の表面の油分・水分・ゴミなどは、きれいに除いてください。
- 被着体によって位置調整機能がうまく発現できない場合があります。
- 感圧型粘着剤ですので、圧着はローラー・またはプレスにて十分行ってください。十分な接着性を発揮するためには一般的な両面テープよりもしっかり圧着していただく必要があります。圧着が不十分な場合、特性及び外観に影響を与えます。
- 凹凸面や歪みの大きいものにはきれいに接着しない場合があります。できるだけならしてください。
- テープ本来の粘着力を発揮するまでには、少し時間がかかりますので、少なくとも貼り付け後数時間はテープに大きな力がかかる置き方や使い方は避けてください。

保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。

安全上の注意

 注 意
●使用に際しては、本製品が用途(目的・条件)に適応するか、十分検討の上、ご使用ください。 被着体や貼りつけ条件によっては、はがれたりする可能性があります。
●事故につながる可能性がある場所などに使用する際は、他の接合方法と併用してください。

2018年4月発行

- 問合せ先 …テクニカルサポートセンター接合材料グループ T-CAT
E-mail : tcat@nitto.co.jp TEL : 0532-41-8400 FAX:0532-41-8473

PT-0190FX 10-P-0434_J(5 / 5)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。